

はっぴょうシート「おたがいの魅力、再発見！」（Check Your Steps I）

（ ）組 なまえ_____

領域・形態・時間	話すこと〔発表〕 2時間（1時間目＝えらぶ・書く・れんしゅう／2時間目＝はっぴょう）
ねらい	Unit 1～3で音で言えるようになった文を組み合わせて、自分のことを3～4文で発表する（新しい言い方は使わない）。

やり方 この流れでやってみよう

- 1

Choose your sentences.

下のことばバンクから、言いたい文を3～4つえらんで✓
- 2

Write your speech.

えらんだ順に台本へうつす（（ ）に自分のことばを入れる）
- 3

Practice twice.

となりの人と2回れんしゅう（記ろくらんに書く）
- 4

Show and tell.

はっぴょう。絵カードや持ちものを見せながらでOK
- 5

Ask one question.

きく人はさいごにしつもんを1つ返す

ことばバンク ぜんぶ、もう習った文（右は出てきた単元）

✓	言える文	出てきた単元
☐	Hello! I'm （ ）.	Unit 1
☐	I like （ ）.	Unit 1
☐	My birthday is （ ）.	Unit 2
☐	I want （ ）.	Unit 2
☐	I can （ ）.	Unit 3
☐	I can't （ ）, but I like it.	Unit 3

わたしの台本 えらんだ文を、この順にならべよう

はじめ	Hello! I'm
1つ目	
2つ目	
3つ目（ある人）	
おわり	Thank you.

れんしゅうの記ろく 発表の前に2回。1回目とちがうところが、のびたところ

れんしゅう	きいてくれた人	1つだけよかったと言われたこと
1回目		
2回目		

きく人のことば：Wow! / Nice! / Really?（あいづち）／ Me, too!（わたしも）／ さいごにしつもんを1つ → What sport do you like?

ルール

- ①新しい言い方はさがさない——バンクの中だけで作る ②3文でじゅうぶん（4文は「もっと言いたい人」用）
- ③見せるものがある人は見せながら言う

☆レベルアップ！ 3つ目の文のあとに、きく人へ How about you? と返せたら「対話デビュー」。

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・2時間の流れ：1時間目＝バンクから選ぶ(10分)→台本を書く(15分)→2回練習(15分)。2時間目＝グループ4人で発表(20分)→全体で3～4人(15分)→振り返り(5分)。全体発表は希望者と指名を混ぜ、全員を前に立たせない
- ・見取りは1つだけ——「習った文を組み合わせで3文言えたか」。a＝3文以上を続けて言えた／b＝2文言えた、または支えの質問を受けて3文／c＝バンクを指さして単語で伝えた（→一緒にバンクを指して1文だけ言い直させる）
- ・所見に使える一言：「Unit 1～3で覚えた文から3つを選び、自分のことを続けて紹介することができました」「聞く人のほうを見て、Wow! と返してもらえるまで待てるようになりました」
- ・配慮：誕生日やほしいものを言いたくない子は、その行を選ばなくてよい（バンクは6つあり、3つ選べばよい設計）。発表が苦手な子は、席に座ったままグループの4人にだけ言う形でよい——測る力は同じ